

【特許および特許申請のリスト】

- 1) 「アナフィラトキシン C5a を不活性化するペプチド」 発明者：岡田秀親・岡田有武、  
出願日：2005年3月30日、特願2005-97238、出願人：(株)蛋白科学研究所
- 2) 「アナフィラトキシン C5a を不活性化するペプチド」 発明者：岡田秀親・岡田則子・藤田恵  
美子、出願日：2003年2月21日、特願2003-44850、追加補正出願日：2004年2月20日、  
特願2004-44012、出願人：岡田秀親・岡田則子
- 3) 「トロンボモジュリンを不活性化するペプチド」 発明者：岡田秀親、岡田則子、出願日：2003  
年2月28日、特願2003-10226、出願人：岡田秀親、岡田則子
- 4) 「HIV 感染細胞にアポトーシスを誘導するヒト IgM 抗体」 発明者：岡田秀親・岡田則子、出  
願日：2002年7月1日、特願2002-227953、出願人：岡田秀親・岡田則子
- 5) 「活性化リンパ球を同種補体を介して溶解させるヒト IgM 抗体」 発明者：岡田秀親・岡田則  
子、出願日：2002年7月1日、特願2002-227952、出願人：岡田秀親・岡田則子
- 6) 「活性ペプチドの自動設計と新規活性ペプチド」 発明者：岡田秀親・他4名、出願日：2002  
年2月21日、特願2002-93294、公開日：2003年11月6日、特開2003-313200、出願人：岡田  
秀親及び 岡田有武
- 7) 「カルボキシペプチダーゼ R の活性を抑制する低分子ペプチド」 発明者：岡田秀親、他3名、  
出願日：2001年4月24日、特願2001-125665、公開日：2002年11月8日、出願人：岡田秀  
親 (米国へも出願)
- 8) HIV-1 感染抑制作用を有するアンセンスペプチド」 発明者：岡田秀親、岡田則子、今井優樹、  
出願日：2000年9月13日、特願2000-277747、公開日：2002年3月27日、特開2002-88099、  
出願人： 科学技術振興事業団
- 9-1) 「糖鎖認識抗体及び HIV 感染症治療剤」 発明者：岡田秀親、岡田則子、出願日：1996年12  
月17日、**特許番号：3463143号**； 取得日：2003年8月22日；特許権者：岡田秀親 【HIV  
感染細胞を補体介在性に破壊するヒト IgM 抗体の特許権】
- 9-2) 「Sugar chain-recognizing antibodies and remedies for HIV infectious diseases」 発明者：H. Okada  
and N. Okada、**United States Patent No. 6190863** 取得日：2001年2月20日
- 9-3) 「Sugar chain-recognizing antibodies and remedies for HIV infectious diseases」 発明者：H. Okada  
and N. Okada、オーストラリア特許 **Patent No. 719412** 取得日：2000年8月24日
- 10) 「食食作用阻害因子」 発明者：岡田秀親、岡田則子、バラニ・L、バラニ・K、吉田彪； 出  
願日：1993年12月28日；**特許番号：3478859号**；取得日：2003年10月3日；特許権者：岡  
田秀親、中外製薬株式会社 【種特異的食食細胞抑制因子の特許権】
- 11) 「新規な蛋白質」 発明者：岡田秀親、岡田則子、出願日：1988年7月11日、特願昭63-172187、  
取得日：1996年12月5日、**特許第2587863号**、特許権者：岡田秀親および 三菱化学株式会社  
【HRF20 (CD59) の特許権】